

平成21年度 当初予算を可決

知事説明要旨

新年度においては、現下の厳しい社会経済情勢に対応した緊急対策を進めながら、あわせて和歌山県長期総合計画がめざす将来像「未来に羽ばたく愛着ある郷土 元気な和歌山」の実現に向け、一歩一步着実に前進してまいりたい。

また、高齢化の急速な進展や県民生活の先行きに対する不安感の解消のため、「安心医療県 和歌山」の確立や高齢者が安心して地域で暮らせるための取組、防災対策や食の安全・安心対策など、生活の不安感を払拭する「安全安心施策」にも積極的に取り組んでまいります。

2月 定例会 概要

一般質問議員(18人)

3月5日(木)	3月6日(金)	3月9日(月)	3月10日(火)	3月11日(水)
坂本 登	中村 裕一	奥村 規子	山本 茂博	山下 大輔
原 日出夫	多田 純一	泉 正徳	雑賀 光夫	藤井健太郎
	野見山 海	片桐 章浩	藤本眞利子	中 拓哉
	向井嘉久藏	須川 倍行	藤山 将材	吉井 和視

主な質問とこれに対する答弁は次のとおりです(要約抜粋)



渋滞する岩出橋付近



答 橋本うなば間の時間を短縮することができれば、自動車通勤の減少につながり、造成済み宅地が多く残っている現状を打破でき、橋本市の人口増にもつながるのではないか。

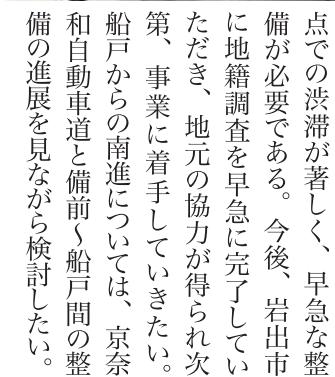
問 橋本うなば間の時間を短縮することができれば、自動車通勤の減少につながり、造成済み宅地が多く残っている現状を打破でき、橋本市の人口増にもつながるのではないか。

南海高野線の運転時間短縮

答 地域経済や雇用情勢を踏まえ、わがまま元気プロジェクトの推進などの底力を蓄える施策、高齢者が安心して暮らせるための取組などの安全安心対策の3つを柱として予算編成を行った。当面の景気対策を第一とし、新施策を積極果敢に展開したい。

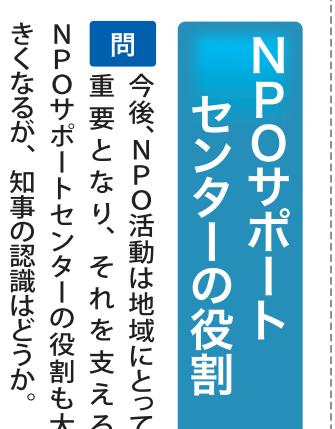
問 元気な和歌山をつくるため、どういった考え方で21年度予算編成に取り組んだのか。

当初予算編成の基本的な考え方



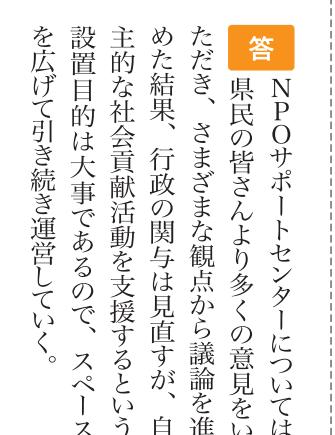
答 国道24号備前交差点～岩出橋～船戸間は4車線で都市計画決定され、現在、特に船戸交差点での渋滞が著しく、早急な整備が必要である。今後、岩出市に地籍調査を早急に完了していただき、地元の協力が得られれば、事業に着手していきたい。船戸からの南進については、京奈和自動車道と備前～船戸間の整備の進展を見ながら検討したい。

問 岩出橋は通行量が多く、特に朝は備前から和歌山、貴志川に向かう車で渋滞する。都市計画決定されてから19年たつが、備前以南の今後の整備計画はどうなっているのか。



答 今後、NPO活動は地域にとって重要なとなり、それを支えるNPOサポートセンターの役割も大きくなるが、知事の認識はどうか。

NPOサポートセンターの役割



答 NPOサポートセンターについて、県民の皆さんより多くの意見をいただき、さまざまな観点から議論を進めた結果、行政の関与は見直すが、自らの社会貢献活動を支援するという設置目的は大事であるので、スペースを広げて引き続き運営していく。

泉佐野岩出線の整備

用語解説
品確法
「公共工事の品質確保の促進に関する法律」の略。基本理念や国の責務などを定め、公共工事の品質確保を促進することを目的とする。

答 企業の能力については、資格審査として新業者評価制度により既に評価していることから、総合評価方式で項目から外しても品確法の趣旨に反するとは考えていない。今後も、県議会をはじめ、県民、事業者等の意見を幅広く聞き、よりよい制度となるよう取り組んでいきたい。

問 総合評価方式で、企業の実績評価を廃止し、技術評価加算点を半分以下に圧縮した。品確法では、企業能力を審査することになっているが、どう考えるか。

公共調達制度の実績評価



答 介護職員の人材確保のためには、給与を含めた労働条件や待遇の改善が必要不可欠であると認識している。「和歌山で介護の仕事をしませんか!」プロジェクトを立ち上げ、就職相談会の開催や国の助成金を活用した介護人材確保支援などにより介護職員の確保に努めています。

雇用状況の認識と対策



答 県内の雇用状況は全国に比べると緩やかな下降傾向であるが、今後は厳しくなっていく感じがあるので、雇用問題が深刻さを増す中、県民生活を守る観点と県内の活性化を図る観点が必要である。県内の雇用状況に対する認識とその対策はどうか。



答 県内の雇用状況は全国に比べると緩やかな下降傾向であるが、今後は厳しくなっていく感じがあるので、雇用問題が深刻さを増す中、県民生活を守る観点と県内の活性化を図る観点が必要である。県内の雇用状況に対する認識とその対策はどうか。



答 県内の雇用状況は全国に比べると緩やかな下降傾向であるが、今後は厳しくなっていく感じがあるので、雇用問題が深刻さを増す中、県民生活を守る観点と県内の活性化を図る観点が必要である。県内の雇用状況に対する認識とその対策はどうか。

精神疾患の実態把握と支援

答 介護報酬が3%引き上げられるが、介護職の処遇改善に結びつくか疑問に思つ。県はどのように考えますか。

介護保険制度の改善



答 早期発見・早期治療のため、相談窓口を開設し、広く周知することが必要である。地域・家庭において軽度のときから相談に乗ることが大切であるが、精神疾患の実態をどう把握し、どう支援していくのか。



答 早期発見・早期治療のため、相談窓口を開設し、広く周知することが必要である。地域・家庭において軽度のときから相談に乗ることが大切であるが、精神疾患の実態をどう把握し、どう支援していくのか。



答 ご本人やご家族から状況を聞くなど、あらゆる機会を通じて実態把握に努めている。相談に来られない方のニーズは、市町村の障害者相談支援事業と連携し、アンテナを高くして把握に努めています。支援策としては、保健所でのデイケア、障害者自立支援法に基づく障害福祉サービスの提供や医療費の負担軽減、事業所での社会適応訓練等を実施している。

答 介護報酬が3%引き上げられるが、介護職の処遇改善に結びつくか疑問に思つ。県はどのように考えますか。

海南市内の道路整備